

しんめいばら

回 覧

第 249 号
2026.1.20

謹賀新年



本年もどうぞ宜しく
お願い致します。

公園整備！

一月十二日(祝)青空の向こうに雪をかぶった富士山が綺麗に見えた朝、十四名の会員の参加により整備を行いました。今回は砂場や花壇周囲に大量に積もった落ち葉の収集や昨年末に播種をし、発芽が始まったネモフィラや菜花に液肥を散布、寒さの中でも元気に育った葉ボタン、ノースポール、パンジーへの灌水などを手分けをして進めました。作業終了後には正月中のご家族の様子など楽しい話に花が咲き、今年も引き続き愛護会の活動に積極的に参加したいとの声も聞かれました。

どんと焼き！

一月十日(土) 暖かい朝を迎え、高松二丁目自治会の主催で毎年恒例の「どんと焼き」を神明原公園にて行いました。新しい年の無病息災を祈りながら、正月飾りや破魔矢を焼き、集会所前では綺麗に咲いた花壇のパンジーを眺めながら交代で餅つきを行い、公園愛護会員の皆様のお手伝いもあり、お汁粉や、きな粉餅などを作り美味しくいただくことができました。今年も元気に過ごしましょう！



餅つきは初めての体験！

豆知識！

『ナンテン (南天)』

関東以西の日当たりの良い疎林に自生しているが、広く庭木として栽植されている常緑灌木。ナンテンは「難を転じる」として鬼門の方向に植える習慣がある。夏、茎頂から伸びた花軸に小黄色花を円錐状につける。秋が深まると真っ赤な丸い美しい実をつける。ナンテンの実には咳止めの効果があるとして、薬として活用されています。葉は防虫防腐作用があるので、配りものや贈答にする魚や赤飯の上にナンテンの葉をのせる習慣がある。ただし、口にはしないように注意しましょう。神明原公園の砂場の近くに一株植えられています。



晩秋のナンテン！

今日の公園！



新年を迎え賑やかな葉ボタン！



お知らせ！



○二月の公園整備は一日(日)です。落ち葉収集、園内外の清掃、施肥、灌水などの作業を行います。

○二月の回収、ピン・缶は二十四日(火)、古紙は二十二日(日)です。

○自治会の回収活動にご協力下さい。
○高松神明原公園愛護会は現在十八名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。自治会員に限らずどなたでも入会が出来ますので、ぜひご参加下さい。

連絡先・二三七五一八一 山本まで